

【ふと見れば動物たちが集まって アフリカのこと話してるよう】

奥方のショッピングのお供で渋谷スクランブルスクウェアビル 8F にあるドレスティアに入る。彼女が洋服をあれこれ見ている時、店内のあちこちを見ていたら、何と動物たちのミニチュアが目に入った。店員さんの話ではママに付き添った子ども達が結構買っていくらしい。

ゲームの駒代りにも使えそうだし。可愛いサイズなので展示されている 6 匹 (6 頭) を眺めつつ、

「これで全種類なのですか」と訊ねると

「キリンが人気あって、売り切れです」の返事。

「そうか、残念！ キリンは売りキリンか」

とぼやきつつ店員さんとあれこれ話し続けた。

「ライオン、チーター、ヒョウ、ゾウ、サイ、シマウマか。ライオンはキング (王) かな？」

「キング (王) じゃなくて、志士でしょう」と店員さんの洒落た答え。

「チーターとヒョウは似てるねえ」と訊くと「チーターがチーター足が速いかな」と続く。

「ゾウの大きさが小さいよね？」と訊けば「子ゾウですから」とだんだん乗ってきた。

「サイ後は、シマウマだね。愚妻は買物小生はイマヒマ。全部買うよ」と言う羽目になる。

という次第で買い占めたアフリカの動物達は、我が家でちゃんと飼ってましてボランティア活動のゲームで動きまわっている。



はるばるとやって来ましたニッポンへ アフリカからの猛獣軍団  
よく見ればキリンの姿見当たらず 人気一番売りキリンとは

【たのしみはゲーム講習復活し 自由学園再訪のとき】

ジョークサロン金鳥の柴本さんの地元、東久留米市にある「自由学園」からゲーム講習の話があり、郵鳥の芝崎さんと二人揃って出向く。1時間×2回の講習謝礼が栄一さんなので、二人で分けて梅子さんだ。足代も出るので有難い。

アフリカの動物達も一緒についてきた。

初めて会う担当女性に確認すると、以前の記録に「野本さんのゲームが人気」とあったので講習復活となった由。さらに11月にも追加が出てきて、なんと本当に有難い限り。「芸は身を助く」と思うばかり。

定番のサイコロゲーム「シャット・ザ・ボックス」やアフリカの動物たちを取り合うカードゲームの他、ひらがな言葉遊びなど、ジェットコースター風にゲームを紹介する。初めてのゲームに子ども達も喜んだ。

ミニチュアのブロックやイスをバランスよく沢山積みあげるゲームも興奮を呼んで楽しんでもらった。講習時は2セット持参してチーム対抗戦で遊ぶと盛り上がる。(これは小生のノウハウになっている)

イスを積み上げる「イス山さん」ゲームの折、「机の上に足が付いているのは、1個だけ。後はその1個のイスの上にバランス良く、積み上げて下さい」と説明。

3年生チームと4~6年生の対抗で始めたが、3年生のイスを見ると、足が付いている1個以外にも机に触れているイスがある。「ダメ、ダメ。1個しかだめだよ」と言うと、3年生の一人が「足がついているのは1個だけです。他は背がついてます。背がつくのはいいんでしょ」と切りかえされた。

一休さんのようなトンチ問答で、唸りつつ笑ってしまった。

名の通り自由学園やわらかい トンチ駆使して遊ぶ子見れば  
教え方ユニークですねと評価され 謝礼以上に嬉しい言葉

